



# まちをつかってみよう！ つかってつくる協創のまちづくり

## ▶ デザインコンペ in 三河安城 最優秀賞を紹介！

これまで、三河安城駅周辺の公共空間において、「まちをつかう」取組みの実践を進めてきました。令和4年度、「市民とともにまちをつかってつくる協創のまちづくり」の実現に向け、3つの部門でアイデアを募集したところ、52件の応募がありました。各部門の最優秀賞の紹介をします！いただいたアイデアは今後のまちづくりに活かします。



応募作品の詳細はQRコード参照

### 私ならこうつかう

## まちをつかう部門 『絵本だけの移動図書館』

子連れのパパ・ママが集まり、交流できる場を提供したい

**コンセプト**  
子ども連れのパパ・ママが集まり、交流できる場所を提供する。

**理由**  
三河安城には若いパパ・ママが多く、イベントを通じて交流の場を設けたいと思った。その際、子どもが楽しめるようにしたいと思ったから。

**イメージ**  
① 図書館から絵本を集めて、リンパークで展開する。  
② キッチンカーを改装し、大人も子どもも楽しめる空間にする。  
③ カフェ・マルシェ・マルシェを展開。  
④ 子育て相談の相談ブースを設ける。  
⑤ 絵本だけの移動車。  
⑥ 絵本のよみかき。

**実現方法**  
・安城市が主体で呼びかけを行い、参加者を募集する。→ 国・市・区  
・絵本だけの移動車は、実際に絵本作家の力を借りて実現する。

受賞者：大場梨乃さん(安城農林高等学校)

人生初のプレゼンに緊張しましたが、質問や意見がもらえたこと、また多くの人がまちについて考えているのを知ることができ、良い経験となりました。

**作品概要** 三河安城駅から一駅先にある図書館まで子どもを連れて移動するのは大変。また周辺エリアには子育て世代が多く、パパ・ママが集まり交流できる場はないかという思いから、移動式の図書館を提案します。屋外にあるため気兼ねなく本が読め、キッチンカーやマルシェ、子育て相談ブース等を併設することで、一日中楽しく過ごせると考えました。

**審査員のコメント** 自分が観察し、気になることに対して解決に向けて取り組むことは大事ですね。

3月25日、実現しました！

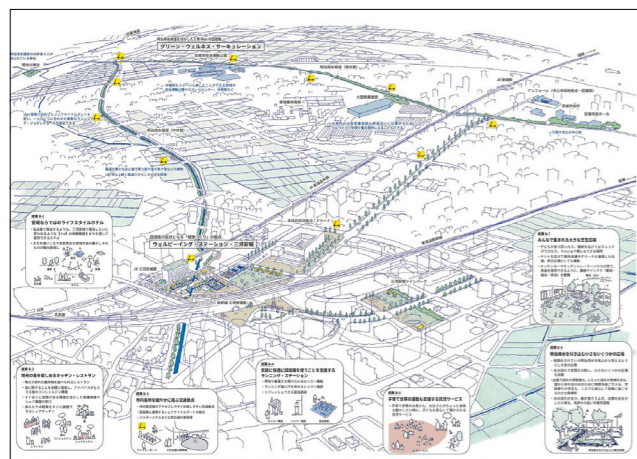


芝生やハンモックでくつろげる空間です

### 20年先のビジョン

## まちのデザイン部門 『ウェルビーイング・ステーション・三河安城』

「明治用水緑道」を活かした、健康づくりの拠点化構想



受賞者：竹味佑人さん(竹味佑人建築設計室)

暮らす人も訪れる人も、一人ひとりが自然と生き生きするまちを目指して、議論が積み上がっていくことを願っています。

**作品概要** 「明治用水緑道を活かした1周8kmの回遊路」と「回遊路の起点となる健康づくりの拠点」のプロジェクトを提案します。ランニング・ジョギングコースに合わせた路面整備、シェアサイクルポートの設置等、三河安城駅と明治用水緑道のネットワークを活かした「健康づくり」のかたちを実現したいです。

**審査員のコメント** 運動、コミュニケーション、食と健康からつながる取組みを外からの点で考えられています！

### 駅前広場の具体的デザイン

## 場のデザイン部門 『Up Cycle Park!』

営みを巻き込みながら加速する、重ね合わせの場づくり



**作品概要** JRの駅と新幹線の駅を結ぶ駅前広場。「自由度の高さを活かす空間」「緑豊かで居心地の良い高質な空間」「三河安城らしさを感じられる空間」という視点から、将来の空間ニーズへの対応、スピード感ある整備が実現可能となるよう提案しました。土台は極力シンプルな設えとし、市民が多くのアイデアを出し合いながらつくっていく場を想定します。

受賞者：吉武駿さん、畠田恵さん (studio Hatake)

多様な世代や立場の方が三河安城の未来を議論できる素晴らしい機会が、そうした議論や他部門の提案を取り入れられる可変性を評価していただいたと感じます。

**審査員のコメント** 将来の状況やニーズに応じて未整備部分にスタジオを設置したり、自動車需要が減少した際には駐車場を新たな用途に活用する等、周辺への波及を考慮した提案ですね！

### 三河安城デザイン会議

三河安城への思いやアイデアを出し合い、これからのまちづくりについて考える会議を6月12日に実施しました！  
次回は、8月29日(火)に実施予定。  
詳細は市HPを参照してください。



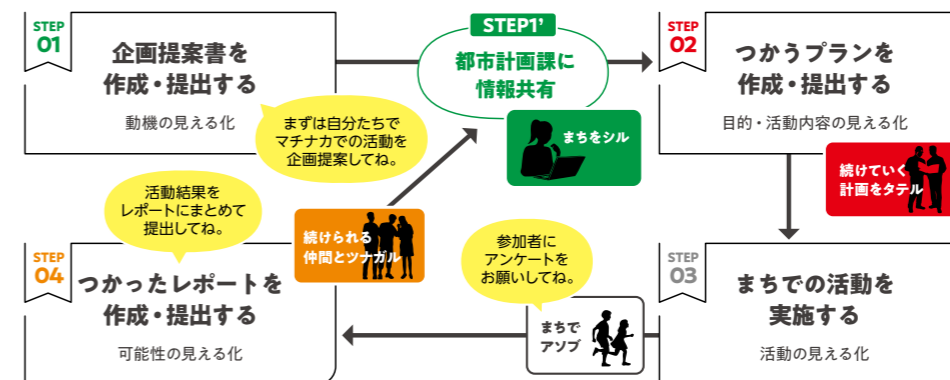
### 『デザインブックVol.0』

「デザインコンペ in 三河安城」のアイデア(募集作品)をまとめました。まちづくりにおける重要なポイントがまとまっています。



## ▶ マチナカプレイスメイキングで公共空間をつかおう！

マチナカプレイスメイキングとは、自分たちの力で公共空間をつかってみる制度です。皆さんが様々なアイデアでまちをつかい、まちのつかい方を蓄積し、仮説と結果からまちの可能性を把握します。活動で得られたデータを提供いただき、皆さんと共にまちをつくっていく協創のまちづくりを実践します。



興味がある人は都市計画課拠点整備係へ問い合わせてください。

